水がつなぐ滋賀の自然とくらし

関西パビリオン滋賀県ブースのメインショーで上映していた映像に登場する滋賀県各地のコンテンツをご紹介します

よろしければ各地へお越しください 滋賀でみなさまをお待ちしています



No.	コンテンツ	地域
01	比叡山延暦寺	大津市
02	エリ漁	びわ湖一円
03	琵琶湖博物館	草津市
04	彦根城	彦根市
05	魚のゆりかご水田	野洲市
06	近江湖南のサンヤレ踊り	草津市
07	近江のケンケト祭り長刀振り	竜王町
08	篠田の花火	近江八幡市
09	天野川のホタル	米原市
10	九品の滝	栗東市
11	三筋の滝	甲賀市
12	伊吹山	米原市
13	びわ湖バレイ/びわ湖テラス	大津市
14	ビワイチ	県内全域
15	水郷めぐり	近江八幡市

No.	コンテンツ	地域
16	「かばた」見学	高島市
17	棚田	県内全域
18	湖東三山 西明寺	甲良町
19	多賀大社	多賀町
20	釈迦山 百済寺	東近江市
21	岩根山 善水寺	湖南市
22	信楽焼(陶芸の森)	甲賀市
23	近江日野商人ゆかりの地	日野町
24	豊郷小学校旧校舎群	豊郷町
25	近江上布/近江の麻/近江ちぢみ	愛荘町
26	高島ちぢみ/高島颿布	高島市
27	浜ちりめん	長浜市
28	滋賀の酒	県内全域
29	滋賀の伝統食	県内全域
30	びわ湖大花火大会	大津市

※ コンテンツNo.は映像への登場順









エリ漁

ビワイチ

滋賀の酒

滋賀の伝統食

「かばた」見学

水郷めぐり

比叡山延暦寺

琵琶湖博物館

九品の滝

びわ湖大花火大会

近江湖南のサンヤレ踊り

高島ちぢみ/高島颿布

棚田

05

28

16

26

01

03

30

06

魚のゆりかご水田

比叡山 延暦寺





ユネスコ世界文化遺産 「日本仏教の母山」として1200年の歴史

最澄を開祖とする天台宗の総本山。標高848mの比叡山 全域が境内となっています。法然、栄西、道元、親鸞、白蓮 など日本仏教の各宗派の名僧を輩出してきた修行の 聖地でもあり、その歴史と伝統が高く評価され、ユネスコ 世界文化遺産に認定されています。

西塔·横川地区 3~11月/9:00-16:00 12~2月/9:30-16:00 巡拝受付は15:45まで

所 在 地:滋賀県大津市<u>坂本本町4220</u>

アクセス: 京阪電車坂本駅から徒歩15分 坂本ケーブル乗車/ IR湖西線おごと温泉駅からシャトルバスで30分



滋賀の食文化

エリ漁



びわ湖に浮かぶ巨大な矢印 1000年以上続くサステナブルな漁法

魚の習性を利用した待ち受け型の漁法で、「つぼ」と呼ばれる魚取り部に魚を誘導して捕獲します。魚を生かしたまま獲ることで、小さい魚は逃がし、必要な量の魚だけを選んで捕獲できます。この持続可能な漁法が、1000年以上前から現在へと受け継がれています。

主な漁期12月~8月

所 在 地:びわ湖一円



琵琶湖博物館





日本最大の湖

びわ湖の全てを体感できるミュージアム

400万年の歴史をもつ古代湖であり、日本最大の湖、びわ湖。2000種以上の生きものがくらし、ここにしかいない固有種も多数生息しています。湖の豊かな恵みを利用して人々のくらしが発展してきた「母なるびわ湖」の歴史、文化、生態系などを網羅し、体験しながら学ぶことができる「湖と人間」をテーマにしたミュージアムです。

9:30-17:00(最終入館 16:00)月曜休館

所 在 地:滋賀県草津市下物町1091

アクセス: JR琵琶湖線草津駅からバスで25分



彦根城





世界遺産登録をめざす国宝の城 流戸期の姿で彦根のまちを見守る

注声時代初期に築かれた空山城で、江戸幕府の威光を 示す豪奢な造りと高い軍事的機能を併せ持ちます。国宝 の天守をはじめ、藩主の住まいだった御殿や重臣の屋敷、 庭園、堀など江戸時代の城全体の姿を今なお留め、同時 代の統治の仕組みを象徴する存在として世界遺産登録 をめざしています。

8:30-17:00(最終入場 16:30)年中無休



滋賀の食文化

魚のゆりかご水田



生きものと人との共生をめざして 田んぼのゆりかご機能を再び

びわ湖には水路を経て水田で産卵する習性を持つ生きものがいて、水田は「ゆりかご」の役割がありました。時代を経て失われてしまった風景をよみがえらせるため、滋賀県では農薬の使用量の制限や魚道の設置など生きもののくらしに配慮した田んぼづくりを呼びかけています。県内各地で取組が進み、生産されたお米は「魚のゆりかご水田米」として認証を受けています。

所 在 地:滋賀県野洲市須原219 せせらぎの郷 ほか



滋賀のまつり

近江湖南のサンヤレ踊り





ユネスコの無形文化遺産 集落に響くサンヤレのはやし声

ユネスコの無形文化遺産「風流踊」の一つで、草津市・ 東東市に伝承され毎年5月に行われる祭礼です。「サンヤレ、サンヤレ」という囃子詞や鉦、太鼓に合わせ、華やかに着飾った子どもたちが踊り、災いをはらい五穀豊穣 を願います。中世後期に都で流行した疫神祓いの風流 囃子物の姿を今に伝えます。

毎年5月3日

所 在 地:滋賀県草津市各地 ほか

アクセス: JR琵琶湖線草津駅からバス など



滋賀のまつり

近江のケンケト祭り長刀振り





ーー ユネスコの無形文化遺産 少年らの踊りに魅せられる春

滋賀県南東部を中心に行われる春の祭礼の総称で、ユネスコの無形文化遺産「風流踊」の一つとして全国各地の祭りとともに登録されています。楽器を奏しながらの踊り、 棒振りや長刀踊りがあり、いずれも少年たちによって演じられているのが特徴です。「ケンケト」の名は子どもたちが打つ鉦の口唱歌が由来と考えられています。

毎年5月3日

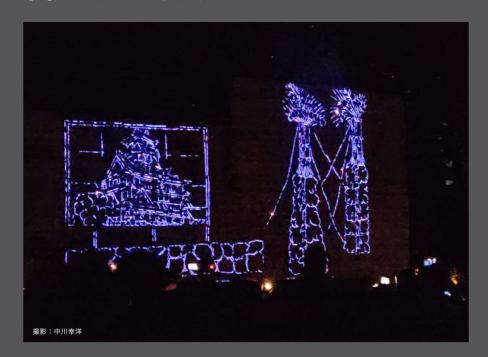
所 在 地:滋賀県蒲生郡竜王町山之上 ほか

アクセス: JR琵琶湖線近江八幡駅からバスで18分



滋賀のまつり

篠田の花火





全国でも珍しい火薬を用いる火祭り 夜空に仕掛け花火の妙

国選択無形民俗文化財に指定されている、篠田神社の春季例祭です。江戸時代中期に鉄砲の火薬を製造していた民子らが神社に花火を奉納したのが起源とされます。硫黄や硝石などを練り合わせた火薬を使って大きな板に絵を描いた仕掛け花火は、幻想的な光景を夜空に浮かび上がらせます。

毎年5月4日 20:00頃- 雨天の場合は翌日開催

所 在 地:篠田神社 滋賀県近江八幡市上田町161 アクセス: JR琵琶湖線近江八幡駅から徒歩20分



*** 野川のホタル





初夏の夜空に舞う優美な光 地道な保全啓発活動で輝きを増す

毎年6月初旬頃にホタルが乱舞する天野川流域の長岡地区は、ゲンジボタルの発生地として全国で唯一、国の特別天然記念物に指定されています。水源である伊吹山や霊仙山のカルシウムを多く含む水質がホタルの餌となるカワニナの生育に適しているほか、地域の保護活動の取組やホタル保護条例制定により、環境を保全しています。その一環として「天の川ほたるまつり」も開催されています。

ホタルの発生時期 例年6月初旬頃 19:30-21:00頃

所 在 地:滋賀県米原市長岡

アクセス: JR東海道本線 近江長岡駅から徒歩10分



九品の滝





滋賀県南部最大の滝 天然の涼でリフレッシュ

総高は約20m、渓流を含めた延長は約100mの湖南地域最大の滝です。3段に分かれて流れ落ちるさまが、仏教用語の九品浄土を思わせることからその名がついたといわれています。極楽浄土の美しい音楽にも例えられる滝の音で、日常の喧騒と暑さを忘れさせてくれそうです。

所 在 地:滋賀県栗東市井上

アクセス: JR草津線手原駅から車で20分



三筋の滝





ドライブで簡単アクセス 自然の造形美を間近で

信楽町の山間を流れる田代川にかかる落差6mの滝で、流れがくっきりと3本に分かれている様子からその名がついたとされています。県道からすぐとアクセスが良く、東海自然歩道の休憩所もあり、気軽に滝見ができるスポットです。

所 在 地:滋賀県甲賀市信楽町田代

アクセス: 信楽高原鐵道信楽駅から車で20分



伊吹山





滋賀県最高峰

琵琶湖国定公園に指定される首名山

滋賀県最高峰の伊吹山。山頂の花畑は独自の植生に 恵まれ「伊吹山山頂草原植物群落」として天然記念物に 指定されています。ヤマトタケル伝説の舞台として 「古事記」や「日本書紀」にも登場し、霊峰と崇められて います。1927年には有人観測所にて11.82mの積雪を 観測し、世界一の積雪記録を残しています。

所 在 地:滋賀県米原市上野 ほか

アクセス: JR琵琶湖線米原駅から伊吹山ドライブウェイまで車で30分



びわ湖バレイ/びわ湖テラス



ロープウェイの空中散歩で到着 標高1000m超から眺めるびわ湖の迫力

びわ湖バレイ内にある標高1108mの打見道と標高 1174mの蓬莱道の山頂で展望を楽しめるのが「びわ湖 テラス」です。ロープウェイでたどる展望テラスからは、 びわ湖を北から南まで一望できる絶景が広がり、写真 吹えスポットとしても名所になっています。

恕
を表
は
要
的
により変わるため、HP等でご確認ください。

所 在 地:滋賀県大津市木戸1547-1

アクセス: JR湖西線志賀駅からバスで10分



ビワイチ



風を感じながら サイクリングでびわ湖を一周

日本最大のびわ湖の周囲に整備された約200kmのサイクリングルートをサイクリングすることを「ビワイチ」と呼びます。ルート上のどこからでも始められ、自転車に乗って自分だけの「ビワイチ」を楽しめます。

所 在 地:滋賀県全域



水郷めぐり





舟で感じる水辺のいとなみ 地場産業を支えてきたヨシ原の四季

国の重要文化的景観第一号に指定された「近江八幡の水郷」を舟で楽しむ水郷めぐり。一帯はヨシ原群生地で、これを原料にした製品の製造は地場産業として発展してきました。その際に活用された物資の運輸方法が、水郷から八幡山城の堀を経てびわ湖へ向かう舟運でした。その軌跡の一部をたどりながら、人々のいとなみとともにあった水辺の景観を堪能できます。

運航状況は事業者、季節や天候により異なるため、 HP等をご確認ください。

所 在 地:滋賀県近江八幡市 詳細はHP等でご確認ください。

アクセス:JR琵琶湖線近江八幡駅からバス など



「かばた」見学





水とともに生きる <u>清らかな</u>湧水を生かすくらしの知恵

10:00-/14:00-(見学時間約1時間) 毎週月曜、年末年始、地域行事開催日は休業。 一週間前までに申込が必要です。

所 在 地:滋賀県高島市新旭町針江372

アクセス: JR湖西線新旭駅から北東方向へ徒歩15分



滋賀の食文化

棚田





里山に広がる美しい田園の四季 日本の原風景がここに

山麓や丘陵地に作られる階段状の水田「棚田」は農村の原風景です。美しい景観をなすだけでなく、生態系の保全、洪水や土砂流亡防止、水源かん養などの機能も担っており、地域ごとに棚田の保全と活性化に取り組むボランティア活動が行われています。

5~6月は水を張った棚田に朝日や夕日が映り込み、 9月には稲穂が風にゆれ、通年で美しい景観を楽しめます。 ボランティア活動 3~12月/滋賀県内12地区

所 在 地:県内一円(上岬木、平尾、走井、東寺、今郷、山女原、小泉、池原、

鵜川、畑、森西、在原)

アクセス: 各棚田までは最寄バス停から徒歩数分~20分程度

バス運行状況はHP等でご確認ください。



湖東三山西明寺





CNN「日本の最も美しい場所36選」に 選ばれた唯一無二に出会えるお寺

平安初期開創の天台宗寺院で湖東三山の一つです。本堂は鎌倉時代の代表的な建造物で国宝第1号に指定され、三重塔も国宝です。紅葉の名所であるとともに、境内一面に美しい緑色の苔が広がり、「近江の苔寺」とも呼ばれています。

8:30-17:00(受付は16:30まで) 12/31は15:00まで

所 在 地:滋賀県犬上郡甲良町池寺26

近江鉄道尼子駅から車で12分 ※予約型乗合タクシーあり



多賀大社





伊勢神宮の天照大神の両親・伊邪那岐大神と伊邪那美大神を祭神とし、「お伊勢参らばお多賀へ参れ、お伊勢お多賀の子でござる」とうたわれるほど古くから信仰を集めてきました。莚命長寿、縁結び、厄除けなどのご利益があるとされ信仰を集め、豊臣秀吉も母の病気平癒を祈願。大願成就し御礼に一方石の米を寄進しました。

ご祈祷受付 8:30-16:30(境内散策は自由)

所 在 地:滋賀県大上郡多賀町多賀604 アクセス: JR琵琶湖線彦根駅乗換

> がた。ためでは 近江鉄道多賀大社駅から徒歩10分



釈迦山首済寺





境内全域が国史跡に指定 紅葉の名所としても知られる

聖徳太子(厩戸皇子)が百済からの渡来人のために創建したと伝わる、滋賀県で最も古い寺院の一つです。織田信長の焼き討ちにより荒廃しましたが、江戸初期に復興し、今に至ります。湖東三山の一寺として知られ、秋には多くの人が紅葉狩りに訪れます。

8:30-17:00(受付は16:30まで)

所 在 地:滋賀県東近江市 百済寺町323 アクセス: 近江鉄道八日市駅から車で15分 / 窓がは高速道路八日市ICから車で10分



岩根山善水寺





清らかな水が涌き出でる古刹 <u>伝承の湧水</u>を求めて

湖南市の岩根山の中腹にあり、奈良時代に開創、平安時代初期に最澄によって再興されました。国宝の本堂をはじめ、本尊を含めた仏像15体が重要文化財に指定されています。 寺名は、檀武天皇が病に臥せった際にこの寺の湧水を飲んで治癒したとの言い伝えにちなみ、今も境内の水汲み場にはとうとうと水が湧き出ています。長壽寺、常楽寺とともに「湖南三山」と呼ばれています。

拝観時間 11~2月 9:00-16:00(最終入山15:30まで) 3~10月 9:00-17:00(最終入山16:30まで)

所 在 地:滋賀県湖南市岩根3518

アクセス: JR草津線甲西駅下車 湖南市コミュニティバス「めぐるくん」下田線 甲西駅ルート 岩根から徒歩10分



滋賀の伝統工芸

信樂焼





日本六古窯のひとつ 土と炎が生み出す温かな魅力

日本遺産に認定された「日本六古窯」の一つ、信楽焼。 野趣あふれる大物・肉厚の焼物は、古琵琶湖層の土の 特徴を活かしたものです。国の伝統的工芸品に指定され、茶器、火鉢、浴槽など、技術を継承しながら進化を 続けています。愛嬌あるタヌキの置物は、関西パビリオン 正面にも描かれています。

所 在 地:滋賀県立陶芸の森

ニラッ しがらき ちょうちょく し 滋賀県甲賀市信楽町勅旨2188-7

アクセス: 信楽高原鐵道 信楽駅から徒歩20分



近江日野商人ゆかりの地





社会貢献にも一役 静かなまちなみが残す白野商人のこころ

「売り手よし・買い手よし・世間よし」の「三方よし」の精神を持ち、全国で活躍した近江商人。そのうち織田信長の娘婿・蒲生氏郷で知られる蒲生家が築いた城下町をふるさととするのが日野商人で、醸造業の多さや漢方薬の製造販売を行っていたことが特徴です。社会貢献にも熱心で、その精神は、当時のまちなみとともに今なお受け継がれています。

9:00-17:00 月曜 · 年末年始休館

所 在 地:日野まちかど感応館 滋賀県蒲生郡日野町村井1284



豐鄉小学校旧校舎群





「東洋一の小学校」近代建築に込めた 近江商人のふるさとへの思い

日本で多くの西洋建築を手がけたアメリカ出身のウィリアム・M・ヴォーリズが設計した小学校。地元出身の近江商人古川鉄治郎がふるさとへの恩返しに多額の寄附をし、昭和12年に完成。滋賀の誇る近代建築として現在も町の施設として活用され、地域のシンボルとなっています。

9:00-17:00 月曜休館

所 在 地:滋賀県犬上郡豊郷町石畑518 アクセス: JR琵琶湖線稲枝駅から車で12分



滋賀の産業

近江上布、近江の麻、近江ちぢみ





先人の思いを大切に 涼感に優れた上質な麻織物

室町時代から続く滋賀県の湖東地域の伝統産業である 麻織物。その麻織物を代表するのが国の伝統的工芸品 「近江上布」です。このブースの麻のカーテンにも「近江 上布」の伝統的な技法が活かされています。

ショップ 10:00-17:00 織物工房 10:00-16:30

所在地:近江上布伝統産業会館

えき あいしょうちょう えきがわ 滋賀県愛知郡愛荘町愛知川32-2 ゆめまちテラスえち

アクセス:JR琵琶湖線近江八幡駅または彦根駅乗換

近江鉄道愛知川駅から徒歩10分



滋賀の産業

高島ちぢみ・高島颿布





ファッションから産業資材まで 時代を超えて愛される綿織物

独特の風合いでサラリとした涼感を生み出す「高島ちぢみ」の生地は、高温多湿な日本の夏に最適です。ほかにも、丈夫で産業資材に重宝される「高島顯布」など、高島市ではさまざまな綿織物の技が生み出され、国内外から高い評価を得ています。

所 在 地:高島織物工業協同組合

滋賀県高島市新旭町旭714-5

アクセス: JR湖西線新旭駅から徒歩15分



滋賀の産業

浜ちりめん





| 伝統の技による絹織物 | 最高級白生地の風格

美しい光沢と滑らかな肌触り、シボと呼ばれる上品な凹凸模様は、長浜の地で300年蓄積されてきた、高度な技術の賜物です。和装染呉服用生地の最高峰と称され、 京友禅や加賀友禅などの高級着物に仕立てられています。

所 在 地:浜縮緬工業協同組

滋賀県長浜市祇園町871

アクセス: JR北陸線長浜駅から徒歩20分



滋賀の食文化

滋賀の酒





滋賀の風土で醸す酒 県内酒蔵が団結して魅力を発信

水と米を原料とする日本酒。東の伊吹山地、鈴鹿山地、西の比良・比叡山地に囲まれた盆地である滋賀県は、山々を源とする湧水に恵まれるとともに、米どころでもあったことから清酒醸造が発展してきました。現在30以上の酒蔵が滋賀県内に点在し、滋賀の地酒を盛り上げようと一体となり、多様なイベントを展開しています。

所 在 地:滋賀県酒造組合

滋賀県大津市打出浜2-1「コラボしが21」1階

アクセス: JR琵琶湖線膳所駅から徒歩15分 / 京阪電車石場駅から徒歩3分



滋賀の食文化

滋賀の伝統食



台所で受け継いだ無形文化 湖の国の めぐみを生かす保存や発酵の知恵

びわ湖の淡水魚介類のめぐみ、近江盆地での豊かな稲作環境、そして保存の知恵によって滋賀ならではの食文化が育まれてきました。ニゴロブナを白米で漬け込み発酵熟成させた「鮒ずし」はその筆頭ともいえる料理です。各地域の農村文化によって、在来種やその地の神事にまつわる料理が大切に継承されてきました。



びわ湖大花火大会





滋賀の夏の彩り びわ湖上に打ち上がる1万発

例年8月に開催される滋賀県の夏の風物詩。びわ湖上に約1万発の花火が打ち上げられる様は、迫力と幻想的なムードたっぷりです。湖面上に半円を描くように打ち上げられる水中花火や、「びわこ花噴水」との光の競演は、びわ湖を舞台とした演出ならでは。多くの人を魅了します。

例年8月8日前後 19:30-20:30

所 在 地:びわ湖大花火大会実行委員会

滋賀県営大津港沖 水面一体(打上げ場所)

アクセス: JR琵琶湖線大津駅下車

